

JZX101

P, N, V 店

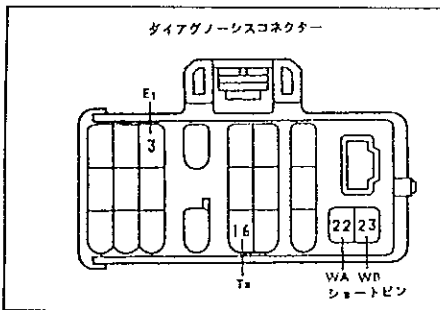
標 題 マークII、チェイサー、クレスタ修理書VSC各センサー機能点検の内容訂正のお知らせ

マークII、チェイサー、クレスタ修理書（品番 62174 1996年9月発行）のVSC各センサー機能点検の内容に誤りがありましたので、訂正いたします。

部 位 : P12-134 ブレーキ- hidro booster システム & VSC
(Vehicle Stability Control)

訂正後)

VSC各センサー機能点検



*テストモードコードを確認する
「テストモードのまま」→やり直し
「コード出力」→コードに従い各部点検

点検項目	作業	基準	基準をはずれた時
ヨーレートセンサー0点補正	Ts⇔E1端子間を短絡、ショートピンをはずし、イグニッションスイッチをONにする	VSCウォーニングランプが0.13秒間隔で点滅	ランプ点滅しない場合、再度やり直す。またはヨーレートセンサー単体点検を行う。
↓	↓	↑	↓
テストモード確認	エンジンを始動する	↑	最初からやり直す
↓	↓	結果は後でテストモードコード確認	
マスターシリンダー油圧センサーのゼロ点電圧チェック	ブレーキペダルを3秒以上離す(踏まない)		
↓	↓		
マスターシリンダー油圧センサーの出力電圧チェック	ブレーキペダルを強く踏み込み、ペダルを離す。		
↓	↓		
舵角センサーチェック	ステアリングをフルロックした後、直進状態にする		
↓	↓		
ヨーレートセンサーの出力電圧チェック	Dレンジにシフトしゆっくり(10km/h程度)でハンドルを180度以上(フルロックでもよい)操舵して旋回走行(左右どちらか)180±5度を行う		
↓	↓		
—	車 両 停 止	—	—
↓	↓		
点検終了確認	Pレンジにシフトする	ブザーが3秒間鳴る	鳴らない→*テストモードコードを確認